



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2012.1 月号



昨年末、2011年12月10日に平塚で見られた皆既月食。ぼんやりと赤く光る月を見ることができました。部分食の状態の写真を合成しています。私たちの地球のまわり影の形がわかります。

新しい年を迎えて

2012年が静かに幕を開けました。

「絆」という言葉でくくられた昨年でしたが、それは3月11日に東日本大震災を経験し、家族や友人、隣人などとの繋がりの大切さに、改めて気づかされたことでもあります。この地域においても私たちは、豊かな自然環境に包まれていることの裏返しに、地震や風水害などの災害があることを理解し、そのなかで文化をはぐくみ、自然を愛でてきました。今年もまたさまざまな発見、人や自然との出会いがある年になることでしょう。博物館ではみなさんとの絆をさらに大切に、生きてきた力、喜びを集め伝えていきたいと思えます。

平塚市博物館 館長 鷹 宏道

“博物館まつり” 改メ

第13回 博物館文化祭—サークル活動展示・発表— のお知らせ

会期：2月4日（土）～19日（日） 会場：博物館特別展示室

平塚市博物館の特長のひとつは、市民の皆さんと一体になって調査・研究・展示など、さまざまな博物館活動に取り組んでいることです。その基盤となっているのは、博物館の各分野で活動している年間会員制の行事です。現在、15の会員制行事と3つの自主サークルグループがあり、多数の市民が参加されています。

こうした会員制行事の一年間の活動成果を展示・発表する場として、平成11年度から毎年、博物館まつりを開催してきました。13回目を迎える本年は、ネーミングを“博物館文化祭”に改称し、2月4日から19日まで開催します。

名称については、“博物館まつり”の“まつり”が娯楽的なイメージを感じさせ、調査・研究を旨とする実態にそぐわないのではないかとの意見が数年前から出され

ていました。サブタイトルをつけて内容を補ってきましたが、本年より思い切って改称することになり、新ネーミングを公募し、実行委員会で協議して“博物館文化祭”に決定しました。“博物館まつり”同様に“博物館文化祭”の新ネーミングにも親しんでほしいと願っております。

近年は市民参加行事に力を入れ、その成果を展示・発表する博物館も徐々に増えています。当館の博物館文化祭はその先駆けともいえる存在です。よりいっその内容の充実を心がけていきたいと思っております。

会期中2月12日（日）の活動報告会では、6団体が口頭発表をする予定です。実演もいくつか予定しています。展示・発表タイトル等の詳細は2月号でお知らせします。

第13回博物館文化祭参加サークル

参加サークル名	展示	報告会	実演
石仏を調べる会	○	○	
民俗探訪会	○	○	
古文書講読会	○	○	
天体観察会	○	○	○
星まつりを調べる会	○		
水辺の楽校生きもの調べの会	○	○	
植物誌調査会平塚グループ	○		
湘南コケの会	○		
展示解説ボランティアの会	○		
平塚の空襲と戦災を記録する会	○	○	○
お囃子研究会			○



第12回博物館まつりの展示の様子▲▼



第11回博物館まつりの発表会の様子



古い写真を集めています

博物館では明治時代から昭和 50 年ごろまでに平塚市とその周辺で撮影された写真を集めています。写真は博物館の資料として保存するとともに、平成 24 年度の秋期特別展で展示・紹介させていただく予定です。写真はアルバム・プリント・フィルム・デジタルデータのいずれの形で結構です。

募集する写真

- ・地域の歴史や暮らし、自然の移り変わりを物語る風景写真（自然景観・町並み・集落・田園・里山・道・川・海・鉄道・公共施設など）
- ・大規模開発にともなう景観の変化に関する写真（旭地区・日向岡・岡崎などの宅地開発）
- ・地域や家庭のくらしぶりが伝わる写真（服装・食卓・住まい・仕事・祭礼・子どもの遊びなど）
- ・地域の歴史的出来事に関する写真（記念行事・台風や地震などの自然災害）

※ご提供いただく写真は、提供者本人が撮影したもの、または使用权をもつものとします。



昭和 36 年 万田（山本登氏撮影）

写真提供の条件

- ・ご提供いただいた写真は一度お借りして、複製をとってお返しいたします。
- ・複製させていただいた写真は展示や印刷物への掲示、インターネットでの公開など、博物館のさまざまな活動に使用させていただきます。

写真の提供方法

- ・写真またはアルバムを博物館へ直接お持ちいただくか、博物館までお電話でご連絡ください。

募集期間

2012 年 1 月 6 日（金）～ 5 月 31 日（木）



昭和 28 年頃、平塚（現・見附町）
（松原恭一郎氏撮影）

市指定文化財の特別公開



平塚市指定有形文化財 大山寺縁起絵巻（当館蔵）

会期：1月25日（火）～2月5日（日）

会場：博物館2階情報展示コーナー

「中原御宮記」や「大山寺縁起絵巻」など、当館所蔵の平塚市指定文化財を展示公開いたします。

1月

1日	休館日
2月	休館日
3火	休館日
5木	展示解説ボランティアの会 特別研究室
7土	お囃子研究会 講堂
8日	平塚の古代を学ぶ会 講堂 星まつりを調べる会「文化祭準備」 科学教室
9月	祝日開館
10火	休館日
12木	石仏を調べる会 特別研究室
13金	古文書講読会 講堂
14土	古代生活実験室 科学教室
15日	相模川の生い立ちを探る会 東京 ◎ろばたばなし 相模の家
16月	休館日
18水	裏打ちの会 科学教室 民俗探訪会 特別研究室
19木	展示解説ボランティアの会 特別研究室
20金	古文書講読会 講堂
21土	地域史研究ゼミ 特別研究室 平塚の空襲と戦災を記録する会 特別研究室 平塚学講座「民具にみる平塚」 講堂
22日	天体観測会「学習会とスターウォッチング」 科学教室 水辺の楽校生きもの調べの会 科学教室 天体観測会「文化祭準備とスターウォッチング」 屋上
23月	休館日
26木	石仏を調べる会 特別研究室 古文書講読会 講堂
27金	◎星を見る会「木星・金星・冬の星座を見よう」 科学教室 屋上
28土	星まつりを調べる会「文化祭準備」 科学教室 ○自然教室「葉脈標本を作ろう」 科学教室
30月	休館日
31火	休館日

ち冬期特別展「星々のみちびき」1月15日まで
プラネタリウム「2012年の天文現象」1月29日まで
寄贈品コーナー「縄文の至宝 上ノ入遺跡」1月4日～29日

2月

2木	展示解説ボランティアの会 科学教室
3金	古文書講読会 講堂
4土	お囃子研究会 講堂 天体観測会「カノープスを見よう」 平塚海岸
5日	水辺の楽校生きもの調べの会 科学教室 平塚の古代を学ぶ会 講堂
6月	休館日
7火	平塚地質調査会 工作室
9木	石仏を調べる会 特別研究室
10金	古文書講読会 講堂
11土	祝日開館
12日	博物館文化祭発表会 講堂
13月	休館日
15水	裏打ちの会 科学教室 民俗探訪会 特別研究室
16木	展示解説ボランティアの会 科学教室
17金	古文書講読会 講堂 「Style-3!プラネタリウム」 プラネタリウム室
18土	相模川の生い立ちを探る会 科学教室 地域史研究ゼミ 特別研究室 平塚の空襲と戦災を記録する会 特別研究室
19日	◎ろばたばなし 相模の家
20月	休館日
23木	石仏を調べる会 特別研究室
24金	古文書講読会 講堂 古代生活実験室 科学教室
25土	星まつりを調べる会 鎌倉 「鎌倉の二十三夜塔」 鎌倉 ○自然教室「花水川で冬の野鳥を見よう」 花水川
27月	休館日
29火	休館日

「第13回博物館 サークル活動展示・発表」2月4日～19日
「プラネタリウム」アクアマリンの星空の旅」2月4日～4月8日
寄贈品コーナー「自然探偵の歩いた道」2月1日～2月28日

☆:展示・プラネタリウム ○:申込制行事 ◎:参加自由 無印:年間会員制

展示とプラネタリウム

- <特別展と関連行事>
 - ☆冬期特別展「星々のみちびき～大雄山参道二十八宿灯～」
会期：1月15日（日）まで
会場：特別展示室
 - ◎ギャラリートーク
日時：1月8日（日） 午後3時～4時
会場：博物館特別展示室
参加：自由
- <寄贈品コーナー>
 - ☆寄贈品コーナー「縄文の至宝 上ノ入遺跡」
会期：1月29日（日）まで 期間を延長しました
- <プラネタリウム>
 - ☆プラネタリウム番組「2012年の天文現象」
投影日：1月29日（日）までの土・日曜日
時間：（1）午前11時 （2）午後2時
観覧料：200円（18歳未満・65歳以上無料）

- <申込制の行事>
 - 自然教室「葉脈標本を作ろう」
内容：葉っぱを薬品で煮て、葉脈をとり出します。
日時：1月28日（土）午後1時～3時
場所：博物館科学教室
参加：往復はがきに住所・氏名・電話番号を記入し、1月19日（木）までに申し込む。小学生以下は保護者同伴のこと
定員：15名
- <自由参加の行事>
 - ◎ろばたばなし
内容：民家のいろりばたで昔話を語ります。
日時：1月15日（日）（1）午後1時20分、（2）午後3時
場所：展示室1階「相模の家」
参加：自由
 - ◎星を見る会「木星・金星・冬の星座を見よう」
日時：1月27日（金）午後7時～午後8時
場所：博物館屋上（博物館1階科学教室に集合）
参加：自由

1月の休館日：1～3日、10日、16日、23日、30日、31日

あなたと博物館 39巻10号 通算421号 発行 平塚市博物館 2000
〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949
E-Mail: info07@hirahaku.jp ホームページ http://www.hirahaku.jp/